



耐候性

「耐候性一覧表」のご利用に際して

はじめに

この一覧表は、当社各シリーズインキの耐候性データをまとめたものです。

ご使用に際しては、次の各事項にご注意下さい。

耐候性評価基準

等級	評価	屋外曝露可能期間の目安
8級	極めて優秀	2年以上（2～3年）
7級	優秀	2年以下（1～2年）
6級	良好	1年以下（6ヶ月～1年）
5級	ほぼ良好	6ヶ月以下（4～6ヶ月）
4級	普通	4ヶ月以下（2～4ヶ月）
3級	不可	2ヶ月以下（1～2ヶ月）
2級	劣る	1ヶ月以下（2週間～1ヶ月）
×印	著しく劣る	2週間以下（1～2週間）



- 耐候性は、印刷されたインキ膜厚と、印刷物が使用される条件により著しく異なります。
記載の等級値は、印刷物を当社羽生技術センター（埼玉県羽生市）に於いて南面45度で屋外曝露した実験値であり、保証値ではありません。
- 日照が強い地域や夏期においては、上表の目安よりも屋外曝露可能期間が短くなります。
- 上表は各原色を一般的な方法で印刷した場合の性能であり、淡色の調色品や高メッシュ版で薄膜に印刷した場合は、これよりも耐候性が低下します。
特にパステルカラー（淡彩色）の調色インキでは大幅に低下します。
詳しくは技術資料「[調色インキの耐候性について](#)」をご参照下さい。
- 表示欄に網をかけた色は、色相や光沢が標準とは異なっているか、又は色番号の付け方等が原則から外れています。
- 蛍光色は全色共に耐候性は×印で、屋外曝露では約1～2週間で褪色します。
- 一般には"耐候性"は光だけの影響を評価し、耐候性は光に加えて雨風等の影響も考慮に入れた評価となります。
この「耐候性一覧表」では、雨風等の影響も考慮に入れています。
その為同じ顔料を使用した場合でも、インキシリーズが違っていると耐候性が異なることがあります。
- 3年以上の耐候性が要求される用途には、一般にはインキだけでは対応出来ません。
オーバーコートクリアーの併用、ラミネート加工、透明材への裏刷り等の対策を講じて下さい。
- 色名の（耐光）の表示は、同一色名を区別するための参考として記入したもので、製品ラベルなどでは使用していません。
各色の実際の耐候性は、この表の等級によりご確認ください。
- 透明色インキの耐候性については、技術資料「[透明色インキの耐候性について](#)」をご参照下さい。
- インキのご使用に際しては、使用方法については「テクニカルインフォメーション」を、又使用上の注意事項については「製品安全データシート（MSDS）」をご参照下さい。